答え 3月24日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



連子鯛の日にちなんで「お魚クイズ」

【第1問】連子鯛（れんこだい）は、体の色から別名何と呼ばれる？

① 赤鯛　② 黄鯛　③ 黒鯛

「黄鯛（キダイ）」とも呼ばれます。目から口のあたりが黄色っぽいのが名前の由来です。マダイより小ぶりな魚です。

【第2問】下関（しものせき）では、ある魚を「ふく」と呼びます。その魚は？

① タイ　② フグ　③ タコ

下関では、フグを「福」にかけて「ふく」と呼びます。下関はふくの取りあつかい量が日本一で、ふく専門の市場もあります。

【第3問】タイの体の中にある、タイの形をした骨を何と呼ぶ？

① 鯛の鯛　② 鯛の子　③ 鯛の守り

胸びれを動かす骨で、形がタイにそっくりなので「鯛の鯛」と呼ばれます。見つけると縁起がいいと喜ぶ人もいます。

【第4問】大きくなるにつれて名前が変わる「出世魚」はどれでしょう？

① サンマ　② アジ　③ ブリ

関東では、ワカシ→イナダ→ワラサ→ブリ。関西では、ツバス→ハマチ→メジロ→ブリなどと、呼び名が変わっていきます。

【第5問】ことわざ「腐っても鯛」の意味はどれでしょう？

① よいものは古くなっても値打ちがある

② 早く食べないともったいない

③ 見た目より味が大切

すぐれたものは、いたんでも値打ちを保つ、というたとえです。お祝いの魚の王様・タイだからこそ生まれた言葉ですね。

【第6問】魚へんに「弱い」と書く「鰯」。何と読むでしょう？

① さば　② あじ　③ いわし

「鰯」は「いわし」と読みます。丸干し、めざし、つみれ汁など、昔から食卓でおなじみの魚です。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます